

医療的ケア児支援多職種連携研修 ～各ライフステージを多職種連携で支えよう～ 実施要領

1 研修の目的

NICU から退院し、在宅生活が始まってから、就学までの幼児期、学齢期、そして学校卒業後の成人期へと、ライフステージが大きく変わっていきます。

複数のライフステージにまたがって長期的な支援にあたる方もいれば、就学前だけ関わる方や、成人後から関わる方などもいらっしゃると思います。

この研修では、ある架空事例のライフステージをなぞりながら、各ステージで求められる支援について、グループワークで考えます。各グループは、多職種で構成します。研修を通じて、長期的な視点に立った支援のあり方と多職種連携の重要性を学ぶとともに、職種を超えた横のつながりを作ることを目指します。

2 対象者（定員）

埼玉県内で医療的ケア児支援に関わる支援者。

それぞれの職種に以下のとおり定員を設けます。（定員計１００名）

複数の資格を持っている方は、日ごろの医療的ケア児支援において、主として活用している資格を選択してください。

- （１）医師（１５名）
- （２）看護師（１５名）
- （３）相談支援専門員（１５名）
- （４）保育士・児童指導員（１５名）
- （５）教員（１５名）
- （６）そのほか※（２５名）

※MSW、保健師、リハビリ専門職、介護職、行政担当者、上記資格に該当しない医療的ケア児等コーディネーターなど）

3 日 時

令和８年１月１１日（日） １０：００～１６：３０

4 場 所

彩の国すこやかプラザ セミナーホール（さいたま市浦和区針ヶ谷４－２－６５）JR 京浜東北線 与野駅から徒歩 １０ 分程度

・駐車場に限りがありますので、なるべく公共交通機関でお越しください。

- ・弁当の販売は行っていません（飲み物は自動販売機あり）。会場内での飲食は可能です。
- ・ゴミはお持ち帰りください。

5 申込方法

- ・令和7年11月14日（金）～令和7年12月12日（金）
- ・電子申請・届出サービスで「登録せずに申し込む」からお申し込みください。
- ・キャンセルする場合は、a3300-21@pref.saitama.lg.jp に御連絡ください。

（1）医師

【URL】https://apply.e-tumo.jp/pref-saitama-u/offer/offerList_detail?tempSeq=105932

【スマートフォン用2次元バーコード】



（2）看護師

【URL】https://apply.e-tumo.jp/pref-saitama-u/offer/offerList_detail?tempSeq=105933

【スマートフォン用2次元バーコード】



（3）相談支援専門員

【URL】https://apply.e-tumo.jp/pref-saitama-u/offer/offerList_detail?tempSeq=105934

【スマートフォン用2次元バーコード】



（4）保育士・児童指導員

【URL】https://apply.e-tumo.jp/pref-saitama-u/offer/offerList_detail?tempSeq=105935

【スマートフォン用2次元バーコード】



(5) 教員

【URL】https://apply.e-tumo.jp/pref-saitama-u/offer/offerList_detail?tempSeq=105937

【スマートフォン用 2 次元バーコード】



(6) そのほか

【URL】https://apply.e-tumo.jp/pref-saitama-u/offer/offerList_detail?tempSeq=105938

【スマートフォン用 2 次元バーコード】



6 プログラム

時間（予定）	内容（予定）	講師（予定）
10:00～10:10	あいさつ、研修目的の共有	埼玉医科大学総合医療センター 小児科教授 是松聖悟氏
10:10～10:25	ワーク① 自己紹介、普段行っている医 ケア児支援、参加のきっかけ	進行：埼玉医科大学総合医療センター 小児科講師 奈倉道明氏
10:25～10:40	事例説明①（退院時）	埼玉県医療的ケア児等支援センター 医療情報の補足：社会福祉法人埼玉医大福祉会 医療型障害児入所施設カルガモの家 施設長 星順氏
10:40～11:25	ワーク② 25 分 退院時に必要な支援を考える 全体共有 20 分	進行：埼玉医科大学総合医療センター 小児科講師 奈倉道明氏
11:25～11:35	休憩	
11:35～11:50	講義① 退院時支援について	講師：埼玉県小児医療センター 地域連携・相談支援セ ンター ソーシャルワーカー 金子綾奈氏
11:50～12:50	昼休憩	
12:50～13:00	事例説明② 就学前	埼玉県医療的ケア児等支援センター 医療情報の補足：社会福祉法人埼玉医大福祉会 医療型障害児入所施設カルガモの家 施設長 星順氏
13:00～13:45	ワーク③ 25 分 支援の見直し（就学前） 全体共有 20 分	進行：埼玉医科大学総合医療センター 小児科講師 奈倉道明氏
13:45～14:00	講義② 児童発達支援センター における取組	講師：川越市児童発達支援センター 通園第2リーダー 飯田美智子氏

14:00～14:10	休憩	
14:10～14:20	事例説明③ 学齢期	埼玉県医療的ケア児等支援センター 医療情報の補足：社会福祉法人埼玉医大福祉会 医療型障害児入所施設カルガモの家 施設長 星順氏
14:20～15:05	ワーク④ 25 分 支援の見直し（学齢期） 全体共有 20 分	進行：埼玉医科大学総合医療センター 小児科講師 奈倉道明氏
15:05～15:20	講義③ 特別支援学校での学び・活動	講師：川島ひばりが丘特別支援学校 特別支援教育コーディネーター 小林朋恵氏
15:20～15:30	休憩	
15:30～15:40	事例説明④ 成人期に向けて	埼玉県医療的ケア児等支援センター 医療情報の補足：社会福祉法人埼玉医大福祉会 医療型障害児入所施設カルガモの家 施設長 星順氏
15:40～16:15	ワーク⑤ 20 分 夢の実現に向けた支援 全体共有 15 分	進行：埼玉医科大学総合医療センター 小児科講師 奈倉道明氏
16:15～16:25	総括	埼玉医科大学総合医療センター 小児科教授 是松聖悟氏
16:25～16:30	事務連絡、アンケート記入	

7 資料のダウンロード

1月5日（月）～11日（日）に当センターホームページにアップしますので、必要に応じてダウンロード等してください。（当日、印刷資料の配布なし。）

【URL】 <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0605/library-info/080111.html>

【スマートフォン用 2 次元バーコード】



8 問い合わせ先

埼玉県医療的ケア児等支援センター 袴田 宇都木

メール：a3300-21@pref.saitama.lg.jp

電話：048-857-1001